

都市再生整備計画 フォローアップ報告書

安城北東地区

平成25年8月

愛知県安城市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指 標		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	緊急車両到達時間	分	10	8	8	確定 見込み	● ○	あり なし		H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	鉄道立体交差などの道路網整備により、自動車の走行性、利便性が高まり、緊急車両の到達時間短縮につながった。
指標2	要援護者避難援助数	人	995	1,650	1,657	確定 見込み	● ○	あり なし		H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	福祉避難所である(仮称)北部交流センターが整備され、要援護者避難援助数が増加したことにより、災害時の支援体制が強化された。さらに、平成25年に新たに防災備蓄倉庫を設置することで、要援護者等の避難援助活動を支える機能が充実したため、地域のさらなる安全性向上及び安心感の創出につながっている。
指標3	防災(地震)満足度	%	33	40	48	確定 見込み	○ ●	あり なし	50	H25年7月	○		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	道路網整備や防災備蓄倉庫の整備により、地域の防災機能が強化され、地域の安全性が向上したことで、市民の安心感が高まり、満足度向上につながったと考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指 標		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1						確定 見込み				H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2						確定 見込み				H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入